

GENERAL

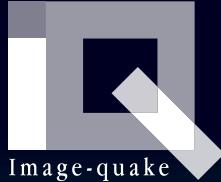


Image-quake



High Density Ink

ハイデンシティインク HD119/156 Ink Delivery System



Hybrid Ink HD119

低解像度でも、高い印字濃度を発揮できるハイブリッドインク。*

HD119は、ポーラス素材への印字に対して、低解像度の出力でも鮮やかな高濃度の印字を可能にします。

さらに実用性と省エネルギー性を実現した、ロングディキップインクです。※顔料と染料を使用しています。

Dye Ink HD156

低解像度でも、高濃度で耐久力のある印字ができる染料インク

HD156は、ポーラス素材、セミポーラス素材への印字に対して、低解像度の出力でも強い耐擦過性を持ち、鮮やかでシャープな印字を可能にします。

さらにインクの乾燥が速く、汎用性に優れた染料インクです。

<ゼネラル株式会社について>

1914年に日本で最初のカーボン紙製造企業として設立されました。「価値創造～Creative & Innovative Company～」を企業理念とし、現在ではインクジェットカートリッジ、サーマルリボンおよび事務用品を製造するグローバル企業へと成長しております。東京本社、大阪支店、滋賀物流センターを中心とした国内拠点、またイタリア、香港に海外拠点を設け、これからも顧客の視点に立ち、新しい価値創造に取り組んでまいります。

<http://www.general.co.jp/>

ゼネラル株式会社

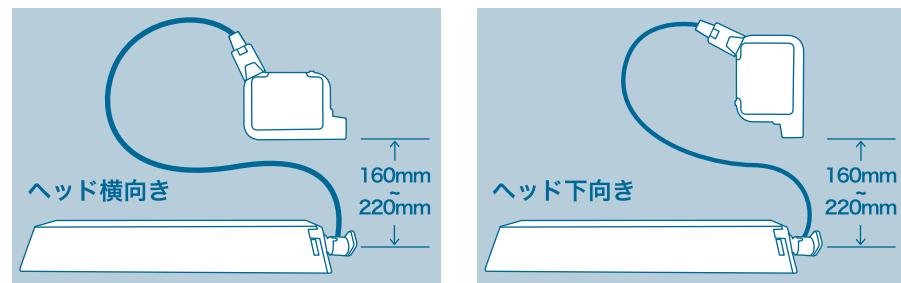
東京本社 〒101-0065 東京都千代田区西神田1-3-6
TEL:03-5283-8640 FAX:03-5283-8641
大阪本社 〒536-0005 大阪府大阪市城東区中央2-15-20
TEL:06-6930-5301 FAX:06-6930-2530
滋賀工場 〒528-0062 滋賀県甲賀市水口町さつきが丘18
TEL:0748-63-0555 FAX:0748-63-1922
滋賀物流センター 〒528-0062 滋賀県甲賀市水口町さつきが丘5
TEL:0748-65-6075 FAX:0748-65-6077

1. バルクシステムの設置

1. インクリザーバーの設置位置

プリンタにカートリッジとインクリザーバーを設置する場合、インクの漏れや空気の流入を防ぐため、右記に示す推奨範囲で配置する必要があります。

インクリザーバーの中心点すなわちチューブコネクターの中心部から、右図に示すカートリッジの底面までの推奨高さは160～220mmです。印刷ヘッドを横向きにした場合も下向きにした場合も同様です。

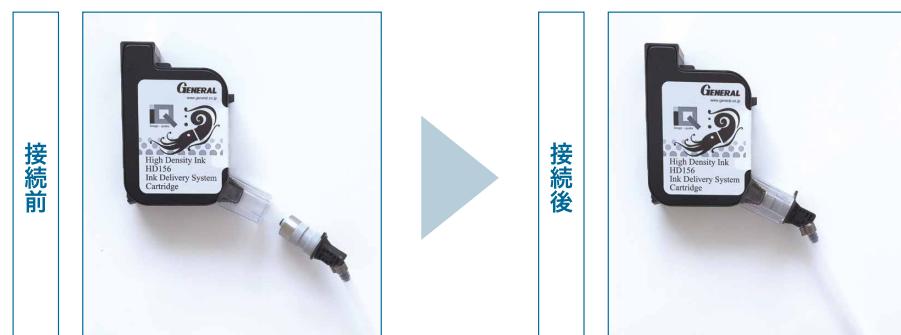


2. カートリッジとインクリザーバーの接続

カートリッジとインクリザーバーの接続は、それをプリンタ上の所定の位置に設置した後に行います。

カートリッジとインクリザーバーは、リザーバーの先端についているアダプターを、カートリッジ末端の接続口に差し込むことで接続されます。

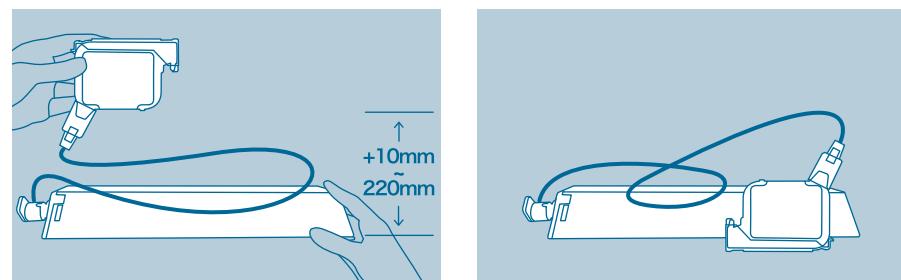
※差し込むときは一気にパチッと音がするまで入れます。
差し込みが浅かったり、何度も差し込みをすると空気が入り込み、印刷不良の原因となります。



3. プリンタからの取り外し

プリンタからカートリッジとインクリザーバーを取り外す場合も、両者の高低差に注意する必要があります。このときの推奨高さは+10mm～220mmです。

カートリッジがインクリザーバーよりも低い位置になると、印刷ヘッドからインク漏れが発生するため、注意する必要があります。



2. 水性インク標準可処分量

標準可処分量は印刷時のカートリッジの向き、印刷環境によって変わります。 ※下記の標準可処分量は弊社の実験値であり、保証値ではありません。

- ・カートリッジ印刷ヘッドが下向きの場合…水性インクHD119、HD156の場合、全インク量のうち85～90%が印刷に使用できます。
- ・カートリッジ印刷ヘッドが横向きの場合…水性インクHD119、HD156の場合、全インク量のうち80～85%が印刷に使用できます。

3. 印刷不能に陥った場合の復旧方法

HD119及びHD156バルクシステムを使用中に、エアーの混入による印刷不良が発生した場合は、以下の方法によってエアーを除去し、復旧することができます。 ※一度で復旧しない場合は下記の操作を繰り返します。

- ①印刷作業を中断する。
- ②カートリッジとインクリザーバーをプリンタから外す。
- ③図1のようにカートリッジを立て、インクリザーバーよりも下にもっていき、印刷ヘッドからインクが漏れるまで待つ。
- ④インクが漏れ始めたらカートリッジを図2の位置にもっていき、印刷ヘッドをワイプする。
- ⑤上記の③～④を合計3回行うことで、復旧操作が完了する。

